

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○「チーム上中」として、全職員で安心安全な楽しい学校づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の定着のため、生徒が主体的になる授業実践と、個に応じた指導の充実に努めます。 ・自己肯定感を育むため、多様性の尊重の精神を柱とした人権教育と生徒が主体の活動を推進します。 ・地域社会の一員であることを自覚し、地域活動に積極的に参加し、貢献できる心を育みます。 ・意欲や向上心の育成と、学校生活の安心安全のため、丁寧な生徒理解と生徒指導に努めます。 	

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		具体的取組
豊かな心		<p>① 道徳の授業や国際理解・人権学習、ふれあい体験学習等を充実させ人権教育を推進します。</p> <p>② 体育祭や文化祭等の行事や活動を通して、生徒が主体的に活躍できる場を沢山作ります。</p> <p>③ 年数回、生徒を中心に「上飯田中挨拶運動」を実施し、気持ちのよい挨拶ができるようにします。</p>
担当	国際人権特活指導部	

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

外国籍ならびに外国につながる生徒が約22パーセント在籍する本校において、すべての生徒が、それぞれ一人ひとりの自尊感情の高揚、アイデンティティの確立を目指した、多文化共生の精神を柱とした人権教育と生徒主体の教育活動の実践が必要である。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

道徳の授業を中心とした全ての授業、活動における道徳教育【道徳教育】

- ・全学級の道徳の授業を保護者等に公開したり、全校道徳や学年道徳を実施します。
- ・学級懇談会等で道徳について話題にし、家庭・地域との共通理解、連携を図ります。

確かな人権感覚・意識の育成【人権教育】

- ・生徒の自尊感情を育てるために達成感を感じ、安心して自己表現をできる授業づくりに取り組みます。
- ・在籍する外国人生徒の出身国の文化や習慣を共有できる機会を設け、多文化共生の意識を高めます。

体験活動の充実【自分づくりの教育】

- ・児童生徒交流会をはじめとする地域や小学校行事を通して、生徒一人ひとりが主体的に活躍できる場をたくさん作ります。